

中山間地における露地野菜生産体系の検討(R2~5)

(キャベツ・ブロッコリー・葉ワサビ)

三瀬分場 山間農業研究担当(畑作)

課題の背景・目的

佐賀県では露地野菜の生産振興を行っており、地域の特性に応じた栽培体系の構築に取り組んでいる。
三瀬分場においては、冷涼な気候を活かして、
①キャベツ ②ブロッコリー ③葉ワサビを検討する。

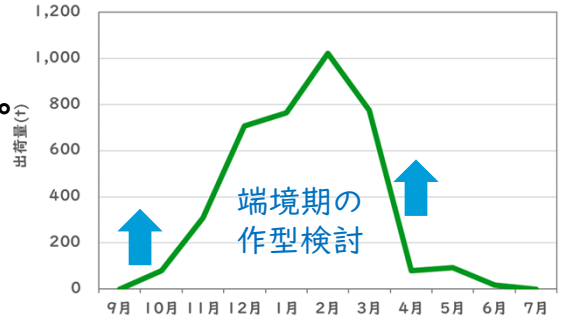


図1 R元年産キャベツ出荷計画(JAさが)

試験内容(R2)

- ①キャベツ:端境期の作型の検討
- ②ブロッコリー:端境期の作型の検討、追従型運搬車
- ③葉ワサビ:加工用ワサビの安定生産(大苗育苗)



図2 キャベツの生育状況
(7/21定植 9/2撮影)

キャベツ・ブロッコリー

表1 試験概要(R2)

	供試品種	播種	定植	結球態勢・花蕾出蕾	収穫開始
キャベツ	5品種	6月中旬	7月中旬	8月中旬	9月上旬
		7月上旬	7月下旬	8月中旬	9月中旬
	5品種	7月下旬	8月下旬	9月下旬	4月予定
		8月中旬	9月上旬	10月中旬	4月予定
ブロッコリー	3品種	7月上旬	7月下旬	9月中旬	9月下旬
		7月中旬	8月中旬	9月下旬	10月中旬



図3 品種Aの花蕾(左:7/1播種 右:7/20播種)

葉ワサビ(加工用)

育苗期間の短縮かつハウス育苗による大苗育苗 → 収量向上を目指す(4t/10a)

